

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	()
担当部課名	都市部	市街地整備	再開発	班
事務事業名	まちづくり記録撮影委託		事業コード	

1 総合計画における位置づけ

政策名	第 章	事業開始年度
基本施策名	第 節	~63 年度
施策名	第 施策	

2 実施根拠及び関連法令等

--

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
橋本駅周辺地区、相模大野駅周辺地区等で進められている「まちづくり事業」をさまざまな視点から映像でとらえ、これを記録、保存するとともに、今後の市街地の再開発等まちづくりの資料として、市民、地権者等の研究会、講習会などに活用することを目的とする。		市内一円のまちづくり事業 (橋本, 相模大野, 小田急相模原, 淵野辺他)	
		対象数	
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
市内の再開発事業等が行われている地区の状況及び、イベント等に関して撮影を依頼した。 ・橋本駅北口地区再開発 2回 (C地区オープンセレモニー, 完成後利用状況) ・相模大野駅西側地区再開発 1回 (準備組合総会) ・市内まちづくり事業状況 1回 (淵野辺, 小田急相模原等) ・空撮 1回 (橋本, 相模原, 淵野辺, 相模大野, 小田急相模原) 委託料: 147万円		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度 ~ 年度

4 評価指標

指標名	記録撮影回数		
指標式	実際に撮影した回数 / 予算上の予定撮影回数		
指標設定の意図	市内のまちづくりの状況を記録するために必要な撮影回数がどの程度達成できたかを確認する。		

5 目標と実績

[金額単位: 千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度
	実績	実績	実績	目標	目標
指標	100	100	a 100	b 100	100
指標			c	d	
指標			e	f	
事業費	決算(予算)額	1,664	1,470	1,500	1,500
	人員・時間数		(1人×4時間×10回)	(1人×4時間×8回)	(1人×4時間×8回)
	人件費		167	133	133
	その他経費				
	合計	1,664	1,637	1,603	1,633
特定財源					

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか		
評価 A ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 100.0%
	B : 一部達成していない(100%> 80%)	
	C : 達成していない (80%>)	
$\frac{a}{b}$	$\frac{100.0}{100.0} \times 100 = 100.0\%$	$\frac{c}{d} \times 100 =$
		$\frac{e}{f} \times 100 =$

理由：

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か		
評価 A ▼	A : 適応している	理由： 市内におけるまちづくり事業により、どのような変化を遂げたかを記録し、今後のまちづくりの資料として活用する。
	B : 一部適応していない	
	C : 適応していない	

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か		
評価 A ▼	A : 妥当である	理由： 委託内容の精査に努め、比較的安価での請負契約を行っている。
	B : 一部妥当でない	
	C : 妥当でない	

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か		
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由： 市内におけるまちづくり事業を記録し、今後のまちづくりの資料として活用することから、市が実施することが適当である。
	B : 代替の可能性低い	
	C : 代替の可能性高い	

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか		
評価 A ▼	A : 満足できる	理由： 事業視察等の説明に用いることで、視覚的に訴えることが出来るため、参考資料として良いものとなっている。
	B : 一部満足できない	
	C : 満足できない	

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か		
評価 A ▼	A : 有効である	理由： 今後のまちづくりの資料として活用し、勉強会等を行っていく上で役立てられることが期待できる。
	B : 一部有効である	
	C : 有効でない	

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <p><input type="checkbox"/> ある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ない</p> <p>説明： 現在行っている撮影回数が適当である。</p>	
	<p>コスト改善余地</p> <p><input type="checkbox"/> ある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ない</p> <p>説明： 現在進められているまちづくり事業を記録するためには、撮影回数の削減は望ましくない。</p>	

7 総合評価

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較	<p>本事業は橋本, 相模原, 相模大野を中心に行われているまちづくり事業を記録することで、今後行われる事業の資料として活用され、よりよいまちづくりにつながることが期待できる。</p>
	今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	説明	
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

・記録映画のうち「空撮」について、広聴広報課「定点撮影」との一体化による経費節減について検討すべきである。